

～メッセージ～
みなみの風に乗せて



特別支援教育 Q&A

Q

特別支援教育は、発達障害のある子どもを対象とした教育ですか？

A

発達障害を含め、障害のある全ての子どもを対象とするものです。従来の「特殊教育」が障害の種類や程度に応じて特別な場で行うことに重点が置かれていたことに対し、「特別支援教育」は障害のある子ども一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行うことに重点が置かれており、小学校、中学校の通常の学級に在籍する発達障害などのある子どもも含め、より多くの子どもたちの教育的ニーズに対応した教育を行います。

Q

特別支援教育では、障害のある子どもは通常の学級で教育を受けることになるのですか？

A

特別支援教育は子ども一人一人の教育的ニーズに応じて、多様な教育の場が確保されています。具体的には、障害の状態に応じて、これまで同様、特別支援学校や小学校・中学校の特別支援学級などにおいて、きめ細かい教育を受けることができます。また、通常の学級に在籍している言語障害や発達障害などのある子どものためには「通級による指導」の制度もありますし、必要に応じて障害に配慮した指導を受けることもできます。さらに、支援員による支援も広がっています。

Q

発達障害とは、どのような障害ですか？

A

右記のような障害を総称して「発達障害」と呼んでいます。発達障害のある子どもは、障害による困難をかかえています。優れた能力を発揮する場合があります。できる限り早期から適切な支援を受けることによって状態が改善することも期待されます。

主な発達障害の一般的な特徴は次のとおりですが、個人によっても様々です。

1. LD (学習障害) とは

知的発達に遅れはありませんが、聞く・話す・読む・書く・計算するなどの能力のうち、特定の分野に極端に苦手な側面が見受けられます。

※ 全般的な知的発達に遅れがないにもかかわらず、聞いたり話したりすること、読み書き計算すること、そしてものごとを筋道立てて考えることなどのうちで特定のことが極端に苦手な学びにくさを抱える場合があります。

2. ADHD (注意欠陥多動性障害)

注意力や衝動性、多動性などが年齢や発達に不釣り合いで、社会的な活動や学業に支障をきたすことがあります。

※ 順序立てて活動することが苦手であったり、思いつくと即座に行動してしまったりするなど自分の気持ちがうまくコントロールすることが苦手な場合があります。

3. 高機能自閉症・アスペルガー症候群

相手の気持ちを察することや周りの状況に合わせて行動することが苦手であったり、特定のものにこだわる傾向が見られます。

※ 相手の気持ちを察したり、周りの状況に合わせて行動したりすることがうまくできないために、人とうまく関われなかったり、コミュニケーションをはかることが苦手であったりする場合があります。
(文部科学省の定義より)



どうしたらよいか困ったときは、一人で悩まず相談してみましょう！

〈相談機関〉

- 広島市青少年総合相談センター 電話 (082) 504-2197
〒730-8586 広島市中区国泰寺一丁目4番15号 (市役所北庁舎別館1階)
- 広島市青少年総合センター (分室) 電話 (082) 264-0422
〒732-0052 広島市東区光町2丁目15番55号 (広島市こども療育センター3階)
- 広島市児童相談所 電話 (082) 263-0694
〒732-0052 広島市東区光町2丁目15番55号 (広島市児童総合相談センター4階)
- 広島市発達障害者支援センター 電話 (082) 568-7328
〒732-0052 広島市東区光町2丁目15番55号 (広島市こども療育センター内)
- 広島県立教育センター特別支援教育・教育相談部
〒739-0144 東広島市八本松南一丁目2-1 電話 (082) 428-1118